

一般質問



動画視聴

自民・未来クラブ
中原 誠悟 議員

ワンヘルスについて

問 福岡県が推進するワンヘルスとは、どういったものか。
答 人と動物の健康と環境の健全性を一つと捉え、一体的

に守っていく理念である。
問 動物園などで動物福祉に関する取組などを行っている本市としては、ワンヘルス推進の宣言を行うべきでは。
答 県とも連携しながら、ワンヘルスの推進を図り、推進宣言なども含め検討していく。

投票率の向上

問 大型商業施設への期日前投票所設置の進捗状況は。
答 3割近くの方が期日前投票を利用していることから、

学校跡地の利活用

問 学校の閉校が決まる前から跡地の有効利用を検討すべきでは。
また、併せて学校跡地の利用の手順等も周知されたい。
答 今後は、学校再編の進捗と歩調を合わせて、方針を検討していきたい。



動画視聴

無所属
崎山 恵子 議員

学校給食の無償化を

問 今年度は食材料費の値上げ分を市が負担している。来年度も続けてほしいがどうか。
答 交付金活用の可能性を含

め、慎重に検討したい。
問 交付金が活用できずとも市が負担し、給食費の値上げは行うべきではない。教育的効果が大きい学校給食を無償にする自治体が増えている。本市も本気で決断すべきでは。
答 大きな財政負担を伴うことから非常に厳しいと考える。
問 義務教育であっても就学援助が必要なほど保護者負担が大きいことは認めるか。
答 教育費の負担が家計に与える影響は大きいと考える。
再発言 国を動かすためにも、

学校給食無償化の決断を。

燃やすごみを減らし、新ごみ処理施設の小規模化を

問 プラスチック製容器包装の分別回収は、回数を増やし、自宅付近まで来るなどすれば、回収量が増えると考えが。
答 排出場所、収集体制、経費等を含めて検討が必要。
再発言 分別回収と併せて燃えるごみの減量を進めれば、新ごみ処理施設はより小規模にできると考える。市民を巻き込みどう減量するか検討を。



動画視聴

無所属
山田 貴正 議員

有害鳥獣対策について

問 最近では、農作物だけでなく一般住宅にも鳥獣被害が及んでいるが、担当課の現体制では職員の負担も大きい。

今後、有害鳥獣対策に特化した課を設置する可能性は。
答 限られた体制で市内全ての事案に対応するのは非常に難しい。庁内関係部署との連携強化など、体制について引き続き検討したい。
問 イノシシ対策の新たな取組は。
答 民間企業と共同で超音波等を利用したイノシシの追い払い実験等を行っているが、有効な方策までには至っていない。引き続き関係機関との連携を図り、他地域の取組も参

考としながら、新たな対策について調査研究を行いたい。

若い世代に向けた情報発信について

問 議会報告会で市内の学生より、市からの情報が届いていないという意見があった。若者に情報を届けることが必要だと思うが、市の考えは。
答 市の公式SNSは若者世代のフォロワーが少ない状況。若者の興味を引くよう仕掛けをし、本市の魅力が若者に伝わるような取組を進めていく。